

ホーム都市の変更のしかた

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、時刻モードの時刻を現地時刻に合わせるためにホーム都市の変更が必要です。

例) ニューヨークで本機を使う場合

ホーム都市を「TOKYO/TYO (東京)」 → 「NEW YORK/NYC (ニューヨーク)」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき

④ ボタンを約5秒間押し続けます

→ 秒針はホーム都市「TOKYO/TYO」を指します。曜日針が「STD」または「DST」を指しますのでご確認ください。



2. ホーム都市を「NEW YORK/NYC」にする

④ ボタンを押すことに秒針の示す都市が一つずつ進みますので「NEW YORK/NYC」を指すまで繰り返してください

※ 時分針は都市を進めることに自動で修正されます。
※ 時分針の修正が終わるまでお待ちください。



3. サマータイムの設定を合わせる

サマータイム (夏時間) の期間は「DST」に、それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

④ ボタンを押すことに「STD」と「DST」が切り替わります

※ サマータイムの設定は、時刻モードに戻るとき時分針の修正に反映されません。



4. セットを終了する

④ ボタンを押します

→ 時刻モードに戻ります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	<協定世界時>	ADELAIDE (ADL)	+9.5	アデレード
LONDON (LON)	0	ロンドン	SYDNEY (SYD)	+10	シドニー
PARIS (PAR)	+1	パリ	NOUMEA (NOU)	+11	ヌーメア
ATHENS (ATH)	+2	アテネ	WELLINGTON (WLG)	+12	ウェリントン
JEDDAH (JED)	+3	ジェッダ	PAGO PAGO (PPG)	-11	パゴパゴ
TEHRAN (THR)	+3.5	テヘラン	HONOLULU (HNL)	-10	ホノルル
DUBAI (DXB)	+4	ドバイ	ANCHORAGE (ANC)	-9	アンカレッジ
KABUL (KBL)	+4.5	カブール	LOS ANGELES (LAX)	-8	ロサンゼルス
KARACHI (KHI)	+5	カラチ	DENVER (DEN)	-7	デンバー
DELHI (DEL)	+5.5	デリー	CHICAGO (CHI)	-6	シカゴ
DHAKA (DAC)	+6	ダッカ	NEW YORK (NYC)	-5	ニューヨーク
YANGON (RGN)	+6.5	ヤンゴン	SANTIAGO (SCL)	-4	サンティアゴ
BANGKOK (BKK)	+7	バンコク	RIO	-3	リオデジャネイロ
HONG KONG (HKG)	+8	香港	FDE NORONHA (FEN)	-2	ノルンハ
TOKYO (TYO)	+9	東京	PRAIA (RAI)	-1	プライア

※ この表は 2009 年 12 月現在作成のものです。
※ この表の時差は協定世界時 (UTC) を基準としたものです。
※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。

※ 本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
<http://casio.jp/support/wat/>

5123QR*JA

時刻の合わせ方

現在時刻がずれているとき、この操作で時刻を合わせることができます。本機のその他機能や操作については、取扱説明書をご覧ください。

1. セット状態にする

時刻モードのとき

④ ボタンを約5秒間押し続けます

→ 秒針がホーム都市の都市コードの位置に移動します。



都市コード

2. 「時刻」を修正する状態にする

③ ボタンを押します

→ 秒針と曜日針が 12 時位置に移動します (曜日針は真上を向きます)。



曜日針

3. 時分を修正する

①または②ボタンを押します

→ ① ボタンを押すことに 1 分ずつ進み、② ボタンを押すことに 1 分ずつ戻ります。

※ ①・② ボタンとも押し続けるとボタンを離しても針が連続して動き続ける早送り状態になります。早送り状態を止めるにはいずれかのボタンを押します。

※ 時針は分針に連動して動きます。

※ 24 時間表示の小針で午前と午後を区別してください。

・カレンダーの修正については、取扱説明書をご覧ください。



(戻る)

(進む)

4. セットを終了する

④ ボタンを押します

→ 設定した時刻に修正され、時刻モードに戻ります。

※ 秒針は 0 秒から動き始めます。